Works flash

Recruit Works Institute
〒100-6640 東京都千代田区丸の内1-9-2
グラントウキョウサウスタワー
株式会社インディードリクルートパートナーズ
リクルートワークス研究所
所長　堀川　拓郎

2026年6月12日

中途採用実態調査

（2025年度実績、正規社員）

株式会社インディードリクルートパートナーズ（本社：東京都千代田区　代表取締役社長：淺野　健）内の、人と組織に関する研究機関・リクルートワークス研究所では、民間企業における2025年度の中途採用実績に関する調査を行いました。このたび結果がまとまりましたので、ご報告いたします。

中途採用実施企業の割合は84.4%と過去最高値を更新

―採用実績人数は経験者・未経験者ともに増加し、未経験者比率が拡大―

【中途採用活動の実施割合】

■ 2025年度下半期に中途採用を「実施した・実施中」の割合は84.4%と、比較可能な2013年度下半期以降で最も高い水準となった。必要とする人材確保に向けて、企業の中途採用意欲は引き続き旺盛である。

【中途採用における人数確保状況】

■ 2025年度下半期の中途採用活動において必要な人数を「確保できた」と回答した企業は47.0%、「確保できなかった」と回答した企業は51.5%であり、両者の差（「確保できた」－「確保できなかった」）は-4.5%ポイントと、過去最低値となった前年の-10.4%ポイントから改善した。

■ 1社あたりの採用実績人数は、2025年度は経験者が13.9人、未経験者が6.5人となった。経験者・未経験者ともに前年から増加し、採用実績人数に占める未経験者の比率は、2025年度では31.9%に拡大した。

【新卒採用と中途採用の割合（前年比較）】

■ 2027年4月新卒採用と2026年度中途採用の割合（前年比較）について、「割合は変更しない予定」の52.2%が最も高く、前年からも増加した。「新卒採用の割合を増やす予定」の7.6%に対し、「中途採用の割合を増やす予定」は12.2%と、「中途採用の割合を増やす予定」が上回る状況が続いている。新卒採用計画に対して採用実績人数が過少となった企業では、中途採用割合を増やすことで必要な人材確保を図っていると見られる。

お問い合わせ先
株式会社インディードリクルートパートナーズ　リクルートワークス研究所　永沼 早央梨・野村 旭
e-mail：works_1@r.recruit.co.jp　https://www.works-i.com/

RECRUIT

INDEX

調査概要 …… 2
2025年度下半期　中途採用活動の実施割合 …… 3
2025年度下半期　中途採用における人数確保状況 …… 4
2025年度通期　中途（経験者・未経験者）採用実績人数 …… 5
2026年度通期　2027年4月新卒採用と2026年度中途採用の割合についての前年比較 …… 6

【調査概要】

調査目的：全国の民間企業を対象に、正規社員の中途採用における求人動向を明らかにすること

【2025年度調査・2025年度下半期調査】

調査対象：従業員規模5人以上の全国の民間企業　8,200社

調査項目：2025年度における中途採用状況、2025年度下半期における人数確保の状況など

調査期間：2026年1月23日～3月2日

回収社数：3,933社（回収率48.0%）

回収方法：電話・FAX・インターネットにて回収

≪調査結果を見る際の注意点≫

注1:%を表示する際に小数第2位で四捨五入しているため、%の合計が100%と一致しない場合がある

注2:回収社数のうち、回答矛盾等を含むサンプルを除外した3,901社を回答社数として集計している

注3:業種別の表において、業種にその他の区分があるため、全体の合計社数が回答社数と一致しない

注4:従業員規模は有期雇用者を含む。本資料では、従業員規模について、300人未満企業を中小企業、300～999人企業を中堅企業、1,000～4,999人企業および5,000人以上企業を大企業としている。中小企業庁による中小企業者の定義とは異なることに留意

注5:サンプルサイズが100未満のものは、参考データとして掲載

リクルートワークス研究所について

リクルートワークス研究所は、1999年1月に設立された人と組織に関する研究機関です。
「一人ひとりが生き生きと働ける次世代社会の創造」を使命に掲げ、「労働政策」「労働市場」「組織人事」「個人のキャリア」「キャリア教育」「人材ビジネス」などに関する調査・研究、情報発信、提言活動を行っています。

©Indeed Recruit Partners Co., Ltd.　Recruit Works Institute All Rights Reserved.

2025年度下半期　中途採用活動の実施割合
中途採用を実施した企業は84.4%と、比較可能な期間での最高値を更新

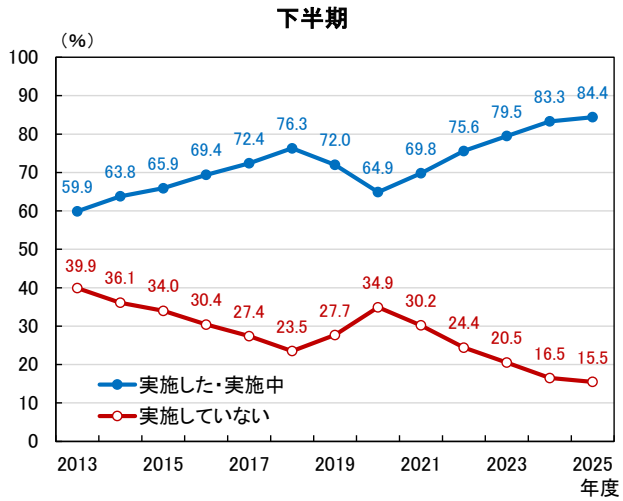
- 2025年度下半期における中途採用活動の実施割合を見ると、全体では、「実施した・実施中」は84.4%、「実施していない」は15.5%となった。「実施した・実施中」の割合は、2021年度下半期以降上昇を続け、2025年度下半期には比較可能な2013年度下半期以降で最高値を更新した（下図）。
- 従業員規模別に見ると、5～299人企業で78.3%、300～999人企業で89.1%、1,000～4,999人企業で93.6%、5,000人以上企業で95.9%と、従業員規模が大きいほど実施割合が高い傾向にある（上表）。
- 業種別に見ると、機械器具製造業（90.1%）、医療・福祉（90.1%）では9割、運輸業（88.0%）、建設業（86.8%）など幅広い業種で実施割合が8割を超えている。

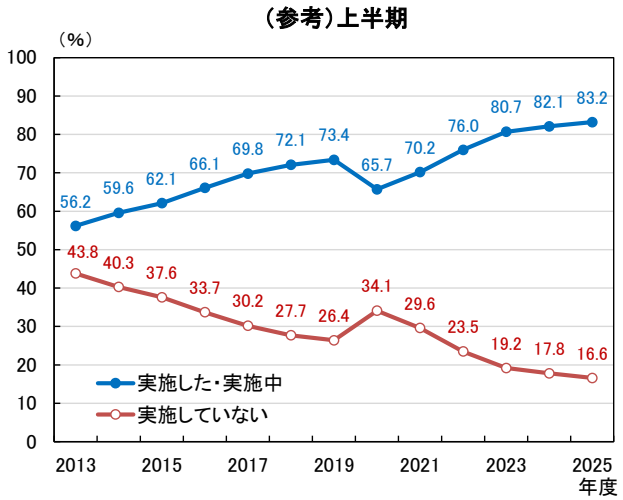
■2025年度下半期　中途採用活動の実施割合

（%）　（%ポイント）

		社数	実施した・実施中	実施していない	「実施した・実施中」－「実施していない」
全　体		**3,901**	**84.4**	**15.5**	**68.9**
規模別	5～299人	2,066	78.3	21.5	56.8
	300～999人	1,033	89.1	10.9	78.2
	1,000～4,999人	657	93.6	6.1	87.5
	5,000人以上	145	95.9	4.1	91.8
業種別	建設業	364	86.8	12.6	74.2
	製造業（機械以外）	633	84.7	15.3	69.4
	機械器具製造業	477	90.1	9.9	80.2
	※電気・ガス・熱供給・水道業	34	76.5	23.5	53.0
	情報通信業	282	84.0	16.0	68.0
	運輸業	308	88.0	12.0	76.0
	卸売業	304	83.2	16.4	66.8
	小売業	312	83.0	16.7	66.3
	金融・保険業	173	74.6	25.4	49.2
	※不動産業	60	83.3	16.7	66.6
	飲食店・宿泊業	128	82.0	18.0	64.0
	医療・福祉	363	90.1	9.9	80.2
	※教育・学習支援業	76	65.8	34.2	31.6
	サービス業（他に分類されないもの）	336	79.2	20.5	58.7

■中途採用活動の実施割合（経年比較）





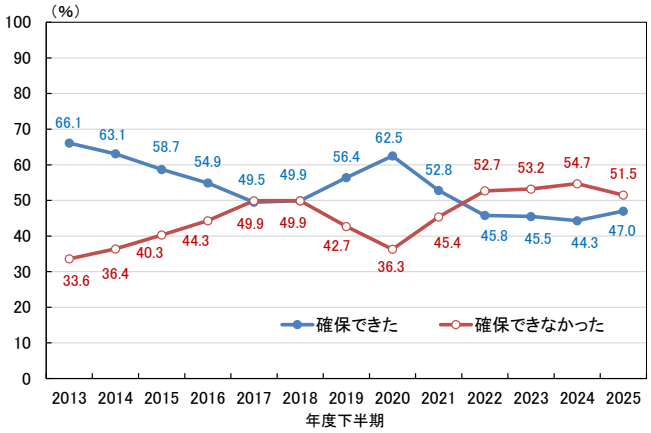
注1：※が付いているものは、回答社数が100未満のため、参考データとして掲載
注2：採用については季節性があるため、下半期と上半期は別々にグラフを掲載している。上半期は参考情報として掲載

©Indeed Recruit Partners Co., Ltd.　Recruit Works Institute All Rights Reserved.

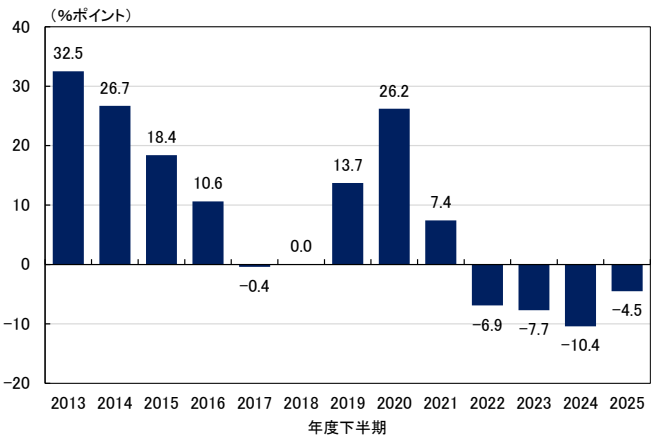
2025年度下半期　中途採用における人数確保状況
中途採用において必要な人数を「確保できた」割合は前年に比べて改善

- 2025年度下半期の中途採用において、必要な人数を「確保できた」と回答した企業は47.0%、「確保できなかった」と回答した企業は51.5%となった。両者の差（「確保できた」－「確保できなかった」）は、全体で−4.5%ポイントと、過去最低値となった前年からマイナス幅が縮小した（上図）。
- 従業員規模別に見ると、「確保できた」－「確保できなかった」の値は、5,000人以上企業で13.0%ポイントとプラスであったが、その他の従業員規模区分ではマイナスになっている（下表）。
- 業種別に見ると、「確保できた」－「確保できなかった」の値は、金融・保険業（16.3%ポイント）、卸売業（12.6%ポイント）などではプラスとなった一方、医療・福祉（−23.9%ポイント）、建設業（−14.5%ポイント）、機械器具製造業（−14.4%ポイント）などでは相対的にマイナス幅が大きく、必要とする人数を採用することが難しい状況であった。

■中途採用：必要な人数の確保状況（経年比較）



■「確保できた」－「確保できなかった」



■中途採用：2025年度下半期　必要な人数の確保状況

（%）　（%ポイント）

		社数	確保できた	確保できなかった	無回答	「確保できた」－「確保できなかった」
全　体		**3,292**	**47.0**	**51.5**	**1.5**	**−4.5**
規模別	5～299人	1,618	47.4	51.9	0.7	−4.5
	300～999人	920	45.8	52.6	1.6	−6.8
	1,000～4,999人	615	46.0	50.9	3.1	−4.9
	5,000人以上	139	54.7	41.7	3.6	13.0
業種別	建設業	316	41.8	56.3	1.9	−14.5
	製造業（機械以外）	536	50.0	48.9	1.1	1.1
	機械器具製造業	430	41.9	56.3	1.9	−14.4
	※電気・ガス・熱供給・水道業	26	57.7	42.3	0.0	15.4
	情報通信業	237	49.4	48.9	1.7	0.5
	運輸業	271	45.4	53.9	0.7	−8.5
	卸売業	253	56.1	43.5	0.4	12.6
	小売業	259	51.7	46.3	1.9	5.4
	金融・保険業	129	57.4	41.1	1.6	16.3
	※不動産業	50	58.0	38.0	4.0	20.0
	飲食店・宿泊業	105	44.8	50.5	4.8	−5.7
	医療・福祉	327	37.9	61.8	0.3	−23.9
	※教育・学習支援業	50	60.0	40.0	0.0	20.0
	サービス業（他に分類されないもの）	266	41.7	56.0	2.3	−14.3

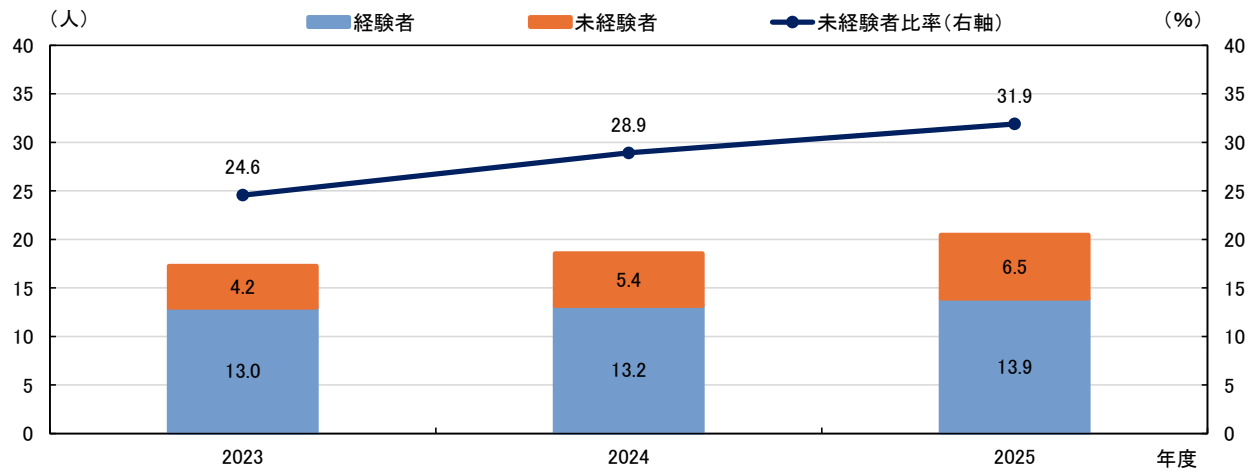
注1：2025年度下半期（2025年10月～2026年3月）において、中途採用を実施した企業を集計対象とした。中途採用を中断した企業は含まれない
注2：※が付いているものは、回答社数が100未満のため、参考データとして掲載

©Indeed Recruit Partners Co., Ltd.　Recruit Works Institute All Rights Reserved.

2025年度通期　中途（経験者・未経験者）採用実績人数
経験者・未経験者ともに採用実績人数が増加し、未経験者比率が拡大

- 2023年度以降における、経験者と未経験者の中途採用実績人数の推移を見た（上図）。1社あたりの採用実績人数は経験者・未経験者ともに増加しており、2025年度は経験者が13.9人、未経験者が6.5人となった。同様に、採用実績人数に占める未経験者の比率も増加しており、2025年度では31.9%が未経験者である。
- 2025年度において、従業員規模別に中途採用における未経験者比率を見ると、5～299人企業で41.8%と最も高い（下表）。業種別に見たとき、未経験者比率が高い傾向が見られるのは、サービス業（他に分類されないもの）（60.1%）、運輸業（50.5%）であり、未経験者の採用比率が経験者を上回る。対して、未経験者比率が相対的に低い業種は、医療・福祉（9.1%）、機械器具製造業（11.1%）、金融・保険業（14.1%）などであった。

■1社あたり中途（経験者・未経験者）採用実績人数と未経験者比率（経年比較）



■ 2025年度通期　1社あたり中途（経験者・未経験者）採用実績人数と未経験者比率

（人）　（%）

		社数	1社あたり経験者の中途採用人数	1社あたり未経験者の中途採用人数	中途採用における未経験者比率
全　体		3,714	13.9	6.5	31.9
規模別	5～299人	2,027	2.7	1.9	41.8
	300～999人	987	9.9	4.0	28.9
	1,000～4,999人	580	34.3	13.4	28.1
	5,000人以上	120	138.2	71.3	34.0
業種別	建設業	350	7.2	1.8	20.1
	製造業（機械以外）	605	9.6	2.6	21.2
	機械器具製造業	458	17.4	2.2	11.1
	※電気・ガス・熱供給・水道業	33	9.2	3.9	29.8
	情報通信業	269	12.7	5.5	30.0
	運輸業	294	10.0	10.3	50.5
	卸売業	290	7.0	4.1	36.8
	小売業	290	10.1	4.6	31.2
	金融・保険業	167	11.6	1.9	14.1
	※不動産業	56	19.2	9.3	32.5
	飲食店・宿泊業	118	11.4	3.6	24.0
	医療・福祉	338	33.8	3.4	9.1
	※教育・学習支援業	75	4.5	2.0	31.0
	サービス業（他に分類されないもの）	321	23.0	34.6	60.1

注1：中途採用を実施し、中途採用実績人数（0人を含む）の回答を得られた企業を集計対象とした
注2：※が付いているものは、回答社数が100未満のため、参考データとして掲載

©Indeed Recruit Partners Co., Ltd.　Recruit Works Institute All Rights Reserved.

2026年度通期　2027年4月新卒採用と2026年度中途採用の割合についての前年比較
新卒採用と中途採用の「割合は変更しない予定」の企業割合が増加

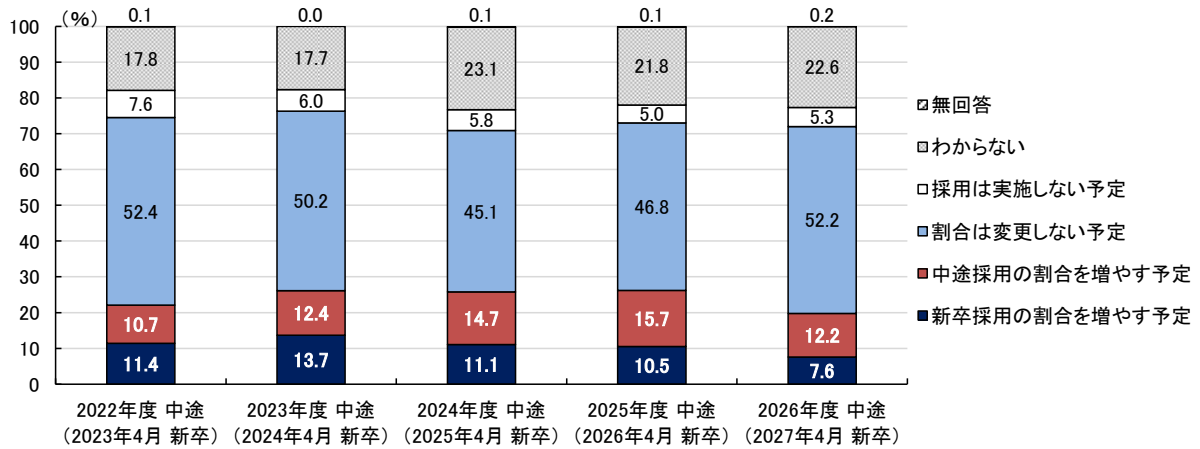
- 2027年4月の新卒採用と2026年度の中途採用の割合（前年比較）を見ると、全体では「割合は変更しない予定」（52.2%）が最も多く、次いで「わからない」（22.6%）が多かった（上表）。割合を変更する中では、「新卒採用の割合を増やす予定」が7.6%、「中途採用の割合を増やす予定」が12.2%であり、「中途採用の割合を増やす予定」の方が4.6%ポイント高かった。
- 従業員規模別に見ると、5,000人以上企業以外の区分で「中途採用の割合を増やす予定」が「新卒採用の割合を増やす予定」を上回った。一方、5,000人以上企業では「新卒採用の割合を増やす予定」が「中途採用の割合を増やす予定」を5.5%ポイント上回った。
- 業種別に見ると、「中途採用の割合を増やす予定」が「新卒採用の割合を増やす予定」を上回っている業種が多い。特に、運輸業では「新卒採用の割合を増やす予定」の6.2%に対して「中途採用の割合を増やす予定」が17.2%であり、「中途採用の割合を増やす予定」の方が11.0%ポイント高かった。
- 経年で確認すると、2022年度、2023年度では「新卒採用の割合を増やす予定」が「中途採用の割合を増やす予定」に比べて多かったが、2024年度以降は「中途採用の割合を増やす予定」が「新卒採用の割合を増やす予定」を上回った（下図）。2026年度も「中途採用の割合を増やす予定」が「新卒採用の割合を増やす予定」を上回ったが、前年に比べて、「割合は変更しない予定」の割合が増加した。

■2027年4月新卒採用と2026年度中途採用の割合についての前年比較

（%）　（%ポイント）

		社数	新卒採用の割合を増やす予定	中途採用の割合を増やす予定	割合は変更しない予定	採用は実施しない予定	わからない	無回答	「新卒採用の割合を増やす予定」−「中途採用の割合を増やす予定」
全　体		**3,869**	**7.6**	**12.2**	**52.2**	**5.3**	**22.6**	**0.2**	**−4.6**
規模別	5〜299人	2,039	6.4	11.7	48.2	9.0	24.7	0.0	−5.3
	300〜999人	1,028	7.8	13.0	55.4	1.5	21.9	0.4	−5.2
	1,000〜4,999人	657	9.3	12.9	58.9	0.6	18.3	0.0	−3.6
	5,000人以上	145	15.2	9.7	55.2	1.4	17.2	1.4	5.5
業種別	建設業	361	7.8	11.9	58.2	3.3	18.8	0.0	−4.1
	製造業（機械以外）	629	5.1	12.7	48.3	5.1	28.6	0.2	−7.6
	機械器具製造業	475	8.4	10.3	55.8	3.4	22.1	0.0	−1.9
	※電気・ガス・熱供給・水道業	34	8.8	8.8	47.1	0.0	35.3	0.0	0.0
	情報通信業	279	7.9	12.9	56.6	2.9	19.4	0.4	−5.0
	運輸業	308	6.2	17.2	50.6	7.8	17.9	0.3	−11.0
	卸売業	302	4.6	11.6	55.3	5.6	22.8	0.0	−7.0
	小売業	311	10.9	14.8	52.7	5.8	15.4	0.3	−3.9
	金融・保険業	173	8.1	8.7	56.6	2.3	24.3	0.0	−0.6
	※不動産業	60	5.0	18.3	45.0	10.0	21.7	0.0	−13.3
	飲食店・宿泊業	126	13.5	13.5	46.8	8.7	17.5	0.0	0.0
	医療・福祉	355	9.0	8.7	51.3	3.1	27.9	0.0	0.3
	※教育・学習支援業	73	16.4	6.8	37.0	8.2	31.5	0.0	9.6
	サービス業（他に分類されないもの）	332	6.3	13.3	50.9	8.7	20.2	0.6	−7.0

■新卒採用と中途採用の割合についての前年比較（経年）



注1：各年の大学生・大学院生の新卒採用予定について回答を得られた企業を集計対象とした
注2：※が付いているものは、回答社数が100未満のため、参考データとして掲載

©Indeed Recruit Partners Co., Ltd.　Recruit Works Institute All Rights Reserved.